

DIC  
小劇場

8月3日  
(金)

- 午前10時30分～
  - 午後2時30分～
  - 午後6時30分～
- 【開場：15分前】  
【上映時間：85分】  
〔入場無料〕

7月6日(金)から  
整理券配布  
一人3枚まで

(C) 広島テレビ

# いしぶみ

かつて、ここには子どもたちの笑顔があった。  
かつて、ここには子どもたちの夢があった。  
ある日、それは  
一瞬にしてなくなつた。

出演 綾瀬はるか  
監督 是枝裕和



321人の少年たちが残した最後の言葉、  
それは未来を生きるみんなへのメッセージ。

綾瀬はるか 池上彰  
原案：薄田純一郎 原構成：松山善三 撮影：山崎裕 美術：堀尾幸男 照明：中川隆一 録音：弦巻裕  
演出補：可香谷慧 プロデューサー：橋本佳子 佐藤宏 制作統括：小出和昌 監督：是枝裕和  
制作：ドキュメンタリージャパン 製作・配給：広島テレビ 配給協力：宣伝：東風+gnome 2016/日キ/859/HD/16.9 ©広島テレビ  
ishibumi.jp  
文部科学省特別選定

両吉賞

いしぶみ  
碑に刻まれた旧制・広島  
二中の一年生321人  
幼くしてこの世を去った  
彼らが最後に残した言葉  
とは――。  
昭和20年8月6日は、朝  
から暑い夏の日でした。こ  
の日、500メートル先の  
上空で爆発した原子爆弾  
が彼らの未来を一瞬にし  
て奪ったのです。  
少年たちは、元気だった  
最後の瞬間、落ちてくる原  
子爆弾を見つめていまし  
た。あの日、少年たちに何  
が起こったのでしょうか。  
昭和44年に広島テレビ  
で放送された「碑」。  
多くの人々の心を震わせ、  
芸術祭優秀賞やギャラク  
シー賞などを受賞しました。  
そして戦後70周年を機  
に、この不朽の名作が現代  
によりみがえります。  
カンヌ映画祭でパルムド  
ールを受賞した映画監督・  
是枝裕和と女優・綾瀬は  
るかによる新しい朗読劇  
を上映いたします。

お問い合わせ：大東市立生涯学習センター **アクロス**



〒574-0036 大阪府大東市末広町 1-301 ローレルスクエア住道サンタワー内 ※JR 住道駅南側高層マンション内  
TEL：072-869-6505 FAX：072-870-1405 E-mail：[info@daito-across.jp](mailto:info@daito-across.jp) H P：「大東 アクロス」で検索

開館時間：午前9時～午後10時 休館日：第2木曜日

お願い：文化情報センターには専用の駐輪スペースがございません。ご来館の際には公共交通機関をご利用ください。



本作を貫いているのは、  
悲しみではなく怒りです。

是枝裕和

この夏「いしぶみ」をご覧頂いて、  
一人でも多く平和への強い思いが芽吹く  
きっかけにならなうと願っています。

綾瀬はるか

八月六日が何の日か、  
答えられない日本の子どもたちも多い現代において、  
願わくば、この深く静かな悲しみが、  
若い人たちに、そして世界の人に伝わりますように。

池上彰

いしぶみ

## 碑に刻まれた旧制・広島二中の一年生321人 幼くしてこの世を去った彼らが最期に残した言葉とは――

昭和20年8月6日は、朝から暑い夏の日でした。この日、広島二中の一年生は、建物解体作業のため、朝早くから本川の土手に集まっていました。端から、1、2、3、4、…と点呼を終えたその時でした。500メートル先の上空で爆発した原子爆弾が彼らの未来を一瞬にして奪ったのです。少年たちは、元気だった最後の瞬間、落ちてくる原子爆弾を見つめていました。あの日、少年たちに何が起こったのでしょうか…。



## 映画監督・是枝裕和 × 女優・綾瀬はるかによる新しい朗読劇 失われゆく戦争の記憶が語り継がれる。

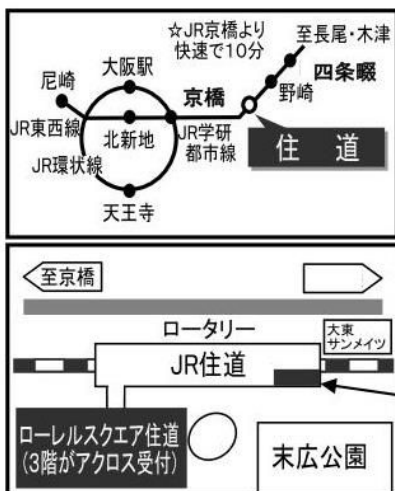
昭和44年(1969年)に広島テレビで放送された「碑」(いしぶみ)。女優・杉村春子を語り部として制作されたこの作品は、多くの人々の心を震わせ、芸術祭優秀賞やギャラクシー賞などを受賞しました。そして戦後70周年を機に、この不朽の名作が現代によみがえります。監督は、「そして父になる」でカンヌ国際映画祭審査員賞をはじめ数々の賞に輝いた是枝裕和。語り部には、広島市出身の女優・綾瀬はるか挑みます。「海街diary」に続き、是枝監督とタッグを組む彼女が、「遺族の手記」を切々と、静かに読み上げます。本作の舞台を手がけるのは、劇団☆新感線や野田秀樹氏、三谷幸喜氏など、第一線で活躍する演出家の舞台美術を手がけている堀尾幸男。想像力を掻き立てる舞台セットが朗読を引き立てます。そして、ジャーナリストの池上彰が遺族やその関係者へのインタビューを通して、70年を経てなお残る「物語」の続きを伝えます。



**書籍情報**  
ポプラポケット文庫  
いしぶみ  
広島二中一年生全滅の記録  
原爆で、一人残らず若き命を落とした、ある中学校の1年生たちの克明な記録。40年以上読み継がれてきたロングセラー。  
定価 本体570円(税別)

(C) 広島テレビ

ishibumi.jp @ishibumimovie fb.com/ishibumi2016



文化情報センターD-C21

